

令和元年度 湧水地調査報告書



清水の上親水公園（日高市田波目）

令和2年3月

埼玉県環境部水環境課

はじめに

湧水は、水路や河川の水源であるとともに、その土地特有の生物を育む貴重な生態系の形成に重要な役割を担っています。また、昔から、生活に不可欠な「水」が湧き出る場所として地域の憩いの場や信仰の対象になるなど、住民にうるおいや安らぎを与えてきました。

ところが最近では、水道の普及などにより湧水に対する住民の関心は薄れ、加えて都市化に伴う涵養域の減少が湧水量の減衰や湧水そのものの消失、あるいは水質の悪化などを引き起こしています。この湧水地を取り巻く環境の変化は年々厳しさを増してきています。

県では、平成3年度に全県域を対象とした調査で229地点の湧水を確認し、湧水マップを作成しました。

平成15、16年度には、湧水地が豊富な武蔵野台地北部周辺及び櫛引・本庄台地周辺で住民参加による湧水探索調査を行いました。これらの調査では、これまで一般には知られていなかった新たな湧水地が明らかになった一方で、残念なことに都市化に伴う土地開発などが原因で枯渇してしまった湧水地も確認されました。

また、前回調査からちょうど10年を迎えた平成25年度から、武蔵野台地北部に位置する新河岸川流域や秩父地域、比企地域の湧水地等を対象として、湧水の周辺環境や水質の調査を実施しました。これらの調査では、どの湧水も表流水と比較すると水質は良好であり、流れ込み、水質の改善に寄与していることがわかりました。

県民の環境意識の醸成を図り、湧水地のさらなる保全活動を促進するため、これまでの調査結果を集約し県ホームページで公開するとともに、それらの情報をもとに電子版湧水地マップを作成しています。

令和元年度は、山地があり湧水地の存在が見込める日高市、坂戸市及び鶴ヶ島市で湧水の周辺環境や水質の調査を実施しました。本報告書は、当該調査の結果をまとめたものです。今後も多くの地域のみなさまと協働して湧水地の保全に取り組んで参ります。

埼玉県環境部水環境課長 酒井 辰夫

目 次

(頁)

1	調査目的	1
2	調査対象地域	1
3	調査地点	1
4	調査実施体制	3
5	調査内容	
	(1) 調査日	3
	(2) 調査項目	3
	(3) 調査手順	3
6	調査結果	
	(1) 現地調査結果	4
	(2) 水質分析結果	6
7	考察	
	(1) 現地調査	7
	(2) 水質分析	8
<資料>		
	現地調査記録票	10

1 調査目的

県では平成15年にスタートした「ふるさとの川再生基本プラン」を皮切りに、名実ともに「川の国埼玉」を目指し親しみのある河川の実現に取り組んでいる。そのような中、河川の水源となる湧水の保全は不可欠である。

そこで県では、県内に存在する湧水の周辺環境や水質の調査を実施している。

本調査は、結果の公表と合わせ湧水地の紹介をすることで、県民の環境意識の醸成を図り、湧水地のさらなる保全活動の促進を目的とする。

2 調査対象地域

今回の調査対象地域は、山地があり湧水地の存在が見込まれる日高市、坂戸市及び鶴ヶ島市とした。

3 調査地点

調査地点は、次の6地点（表1、図1）とした。

表1 令和元年度湧水地調査地点一覧

市町村名	地点 No.	所在地	名称
日高市	1	田波目 804-1	醤油王国の水
日高市	2	台地内	瀧不動尊の水
日高市	3	田波目 798-2	清水の上親水公園
坂戸市	4	四日市場地内	滝不動
鶴ヶ島市	5-1	太田ヶ谷地内	県農業大学校跡地
	5-2		



図1 調査地点図 (No. 1~5)

国土地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp/#13/35.897540/139.366705>)

4 調査実施体制

- (1)調査地点選定：調査対象地域の市の協力のもと、水環境課が実施。
- (2)現地調査：水環境課及び環境科学国際センターが実施。
- (3)水質分析：環境科学国際センターが実施。

5 調査内容

(1)調査日

令和元年10月4日（金）

(2)調査項目

ア 現地調査項目

- ・所在地情報（緯度経度、周辺の状況、利用状況）
- ・気温
- ・水温
- ・外観（色、臭気）
- ・湧水量
- ・pH
- ・EC（電気伝導度）
- ・ORP（酸化還元電位）
- ・DO（溶存酸素量）

イ 水質分析項目

- ・濁度
- ・透視度
- ・TOC（全有機炭素数）
- ・大腸菌群数
- ・大腸菌
- ・金属類＜鉄（Fe）、マンガン（Mn）、アルミニウム（Al）、ケイ素（Si）、チタン（Ti）＞
- ・陽イオン＜ナトリウムイオン（Na⁺）、カリウムイオン（K⁺）、カルシウムイオン（Ca²⁺）、マグネシウムイオン（Mg²⁺）＞
- ・陰イオン＜塩化物イオン（Cl⁻）、硫酸イオン（SO₄²⁻）＞
- ・硝酸態窒素（NO₃-N）
- ・亜硝酸態窒素（NO₂-N）
- ・アンモニア態窒素（NH₄-N）

(3)調査手順

ア 調査地点選定

- ・市町村保有情報等を参考に調査対象地点を選定した。

イ 現地調査

- ・湧水をポリ瓶に採取し、現地調査項目の計測等の結果を記録した。

ウ 水質分析

- ・イで採取した湧水について、環境科学国際センターが水質分析を実施した。
- ・採取した湧水は冷温条件下で実験室に持ち帰り、透視度、濁度、TOC、大腸菌群数、大腸菌、金属類の分析をした。
- ・陽イオン、陰イオンは孔径 0.2 μm のシリンジフィルターで濾過した試料を適宜希釈し、イオンクロマトグラフィーで測定した。

6 調査結果

(1) 現地調査結果

現地調査の結果は表 2-1、2-2 及び別添資料「現地調査記録票」のとおり。

現地調査の結果を表 2-1 に示す。湧水量は、地点 No. 1, 3, 5-2 では湧出点が小川や池の水面下にあり、容器計量ができなかったため、目視により判断した。地点 No. 2, 4 では湧出点を確認できなかったが、地点 No. 4 は塩ビ管から湧水を採取できる形態だったため、容器計量により湧水量を測定した。

現地測定の結果を表 2-2 に示す。これらの項目は全て一般的な水質の範囲内であった。

表 2-2 現地測定結果

地点 No	気温 [°C]	水温 [°C]	透視度 [cm]	色	臭気	pH	EC [mS/m]	ORP [mV]	DO [mg/L]
1	28.8	18.7	>100	無色透明	無臭	6.97	24.1	324	6.98
2	17.3	19.80	>100	無色透明	無臭	6.97	26.8	215	7.25
3	27.2	18.51	>100	無色透明	無臭	6.78	22.9	278	7.37
4	28.0	21.91	>100	無色透明	無臭	7.24	31.0	242	6.27
5-1	23.9	18.43	>100	無色透明	無臭	7.15	20.5	190	5.85
5-2	26.3	19.39	>100	無色透明	無臭	6.95	16.43	185	6.05

表 2-1 現地調査結果

地点 No		1	2	3	4	5-1	5-2
調査地点周辺の状況	土地の状況	民有地（会社）	民有地（寺社）	公園	民有地（山林）	公有地 段丘堆積物	台地・段丘
	地質	段丘堆積物	非海成層礫岩	段丘堆積物	段丘堆積物	段丘堆積物	
	地形	山地斜面等	切土地	台地・段丘	山地斜面等	台地・段丘	
	植生	クヌギーコナラ群集	クリーコナラ群集	クヌギーコナラ群集	畑雑草群落	ヤマツツジー アカマツ群集	クヌギーコナラ群集
湧水の状況	湧水利用状況	未利用	雑用水	池	雑用水	未利用	
	湧出点の目視	可	不可	可	不可	可	
	湧水量	少ない	不明	多い	0.2L/分	しみ出す程度	多い
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・醤油王国（弓削田醤油株式会社）の敷地内にあり、弓削田醤油株式会社により管理されている。 ・「湧き水」と表記された看板の下にため池がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺は崖になっており、湧出があると思われる。 ・採水場所は滝不動尊内の「甘露水」と表記のある井戸である。 ・井戸にたまった地下水は湧出水と水質が近いものと思われる。 ・井戸は通常木板で蓋がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「清水の上親水公園」と表記された看板に従って進むと、遊具があるスペースの奥側の階段を降りると、小川や池がある。 ・小川や池は、壁面からの湧出水により形成されていると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「瀧不動」と書かれた看板が小道の入口にあり、小道を 30 秒ほど歩くと左側に採水場所がある。 ・斜面に塩ビ管が埋め込まれており、そこから採水できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県農業大学の跡地で、緑地として整備中。 ・窪地から水がしみ出ている。 ・季節や降水量などにより湧水量が変動すると思われる。 ・通常、整備中は進入不可。 		

注 1 「地質」は産総研「20 万分の 1 日本シームレス地質図 V2」から判断

注 2 「地形」は地理院地図「数値地図 25000（土地条件）」から判断

注 3 「植生」は自然環境調査 Web-GIS「1/25,000 植生図」から判断

注 3 「湧水利用状況」は管理者からの聞き取りに基づき記載

注 4 「湧水量」は測定ができない場合は目視により判断

注 5 「備考」は管理者からの聞き取り情報、現地調査時の状況確認結果等に基づき記載

(2) 水質分析結果

水質分析の結果は表 3-1 ~ 3-3 のとおり。水質項目のうち、表 3-1 に示した項目は全て一般的な水質の範囲内であった。

表 3-1 水質測定結果

地点 No	pH	EC [mS/m]	ORP [mV]	DO [mg/L]	濁度 [NTU]	透視度 [cm]	TOC [mg/L]
1	6.2	24	324	7.0	1.1	>100	0.2
2	6.7	21	242	6.3	0.0	>100	0.5
3	6.4	23	278	7.4	0.0	>100	0.2
4	6.6	27	215	7.3	1.5	>100	0.4
5-1	6.7	20	190	5.8	1.6	>100	0.6
5-2	6.6	16	185	6.0	4.3	>100	0.7

表 3-2 に含有イオン類の分析結果を示す。地点 No. 1, 3, 4 は硝酸性窒素濃度や硫酸イオン濃度が過去の調査対象湧水の平均値（表 3-2 の最下段に記載）よりも高かった。特に地点 No. 1 の硝酸性窒素濃度は環境基準値と同じであった。地点 No. 2 は塩化物イオン濃度が低く、反対に硫酸イオン濃度が高かった。これらとは対照的に、地点 No. 5-1、5-2 は塩化物イオン濃度が高く、硫酸イオン濃度が低かった。

表 3-2 水質測定結果

地点 No	Na ⁺	K ⁺	Ca ²⁺	Mg ²⁺	Cl ⁻	NO ₂ -N	NO ₃ -N	NH ₄ -N	SO ₄ ²⁻
1	8.5	1.1	18	11	11	<0.005	10	<0.1	35
2	9.1	1.0	18	7.7	2.9	<0.005	<0.015	<0.1	61
3	7.7	1.1	17	11	11	<0.005	7.7	<0.1	37
4	9.0	1.4	24	11	9.9	<0.005	6.9	<0.1	46
5-1	11	0.8	11	8.1	38	<0.005	3.7	<0.1	5.2
5-2	9.2	1.0	9.3	6.5	27	<0.005	2.3	<0.1	8.3
平均※	11	1.6	21	7.4	9.3	—	4.4	0.3	21

数値の単位は mg/L

※平成 25 年以降の対象湧水の各水質項目の平均値

表 3-3 に金属濃度、大腸菌及び大腸菌群数の測定結果を記す。金属は微量であるがアルミニウムが検出され、その濃度は鉄と同程度であった。またケイ素は地点 No. 2 を除き、6~7 mg/L 前後であった。大腸菌は地点 No. 2, 5-1, 5-2 から検出され、大腸菌群数は全ての井戸から検出された。

表3-3 水質測定結果

地点 No	Fe	Mn	Al	Si	Ti	大腸菌	大腸菌群
1	0.06	<0.01	0.10	6.0	<0.01	<1	510
2	<0.01	<0.01	0.02	10	<0.01	31	4821
3	<0.01	<0.01	0.02	6.5	<0.01	<1	1250
4	0.02	<0.01	0.05	6.3	<0.01	<1	620
5-1	0.08	0.01	0.11	6.6	<0.01	37	>5000
5-2	0.35	0.02	0.47	7.3	0.01	370	>5000

金属の数値の単位は mg/L

大腸菌・大腸菌群数の単位は CFU/100ml

7 考察

(1) 現地調査

ア 湧水のタイプ

代表的な湧水のタイプは図2の6つに分類できる。今回の調査地点は、地形及び地質から、いずれも「崖線タイプ」の湧水と考えられる。

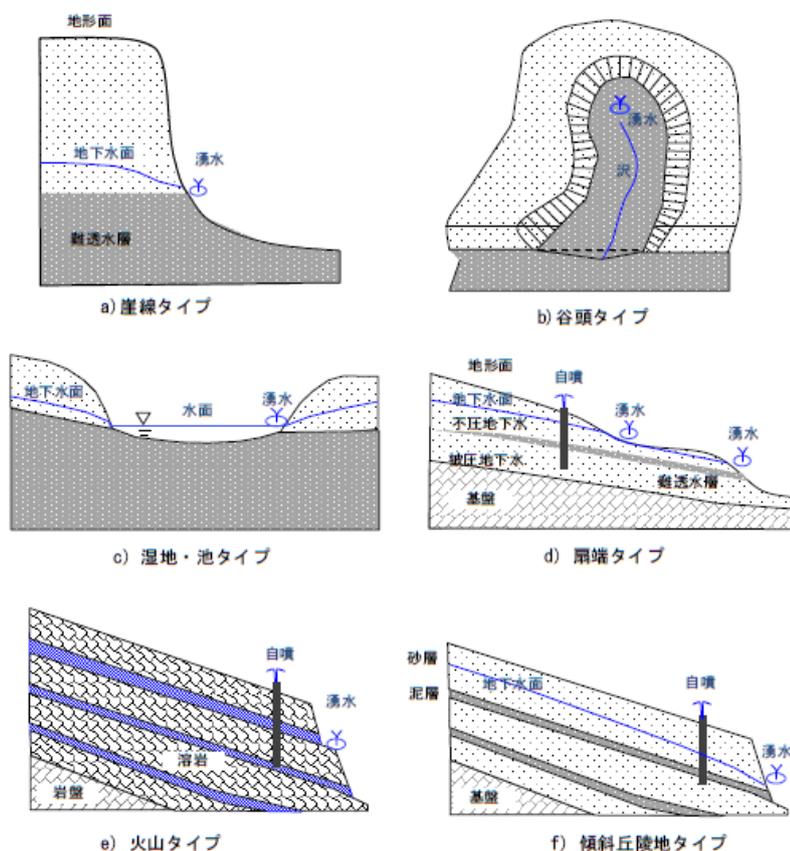


図2 代表的な湧水のタイプ (湧水保全・復活ガイドライン (平成22年3月 環境省) より抜粋)

イ 湧水量

湧水量が多い地点（No. 3, 5-2）は涵養域が広く、湧水量が少ない地点（No. 1, 4, 5-1）は涵養域が狭いと考えられる。

また、管理者からの聞き取りによると、地点 No. 5-1, 5-2 は湧水量に季節変動があるが、これは涵養域が狭いため、降水量により湧水量が変動するものと推定される。ただし、No. 5-2 は目視では湧水量が多いと判断できることから、No. 5-1 及び No. 5-2 では、地下水流動層の厚さや透水性、地下水面と湧水の流出口の標高との関係等に差があるものと考えられる。

(2) 水質分析

ア 地点 No. 1, 3, 4 の主な水質影響要因

硝酸性窒素濃度が高くなる主な原因は、生活排水、畑作施肥及び家畜排せつ物であるとされている。硝酸性窒素濃度が高い No. 1, 3, 4 の周辺は、図 3 に示す通り畑作地帯であるため、畑作が硝酸性窒素濃度に影響している可能性がある。

また、浅層地下水中に高濃度の硫酸イオン濃度が検出される場合、多くの場合で硫酸塩化学肥料によるものと考えられるとされている。

これらの事実から、硝酸性窒素及び硫酸イオンが高濃度となる原因として、畑作で使用される化学肥料との関連がある可能性が考えられる。

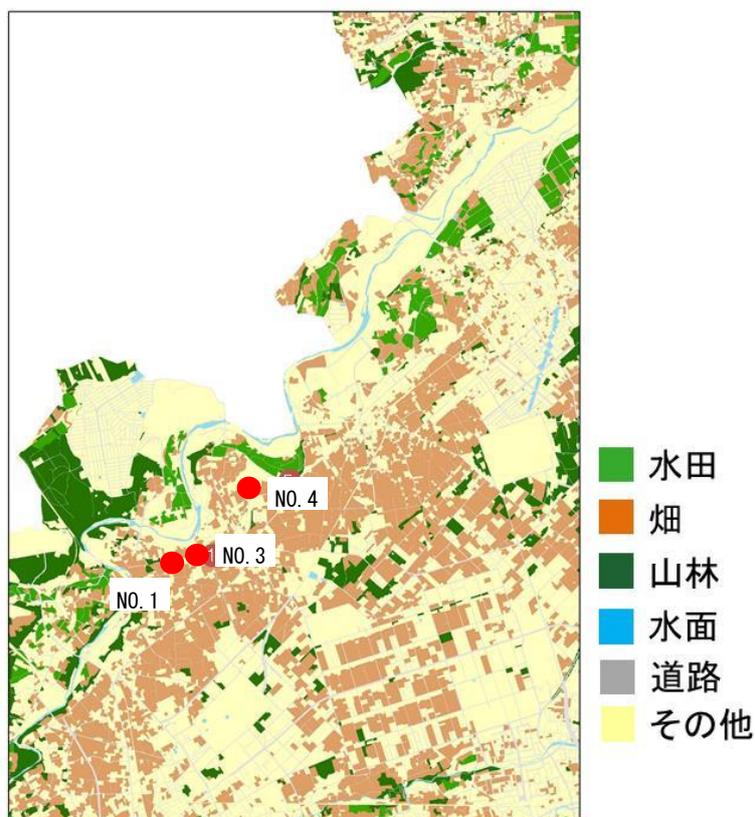


図 3 地点 No. 1, 3, 4 の周辺の土地利用図

イ 地点 No. 2 の主な水質影響要因

ケイ素濃度は雨水として地上に降り注いだ水と土壌の接触時間の目安となる。地点 No. 2 以外のケイ素濃度は 6~7 mg/L 前後であり、接触時間の短い湧水と考えられる。一方、地点 No. 2 のケイ素濃度は 10 mg/L と他の湧水に比べて濃度が高く、他の湧水に比べて土壌との接触時間が長いと考えられる。

ウ 地点 No. 5-1, 5-2 の主な水質影響要因

他の湧水に比べて塩化物イオンが高いことや、大腸菌の濃度が高いことが特徴である。

塩化物イオンは、し尿又は生活排水混入の指標としても活用されており、塩化物イオン濃度及び大腸菌の濃度が高いことは、当該湧水の涵養域または湧出後の流路において糞便汚染されている可能性を示すものである。

<資料>

現地調査記録票

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日（金） 13:30～13:50			
天気	前日	<input type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[]		地点番号 1
	当日	<input type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課 2名 埼玉県環境科学国際センター 2名 市町職員の同行 有 <input type="checkbox"/> 無 []			名称 醤油王国の水
所在地	日高市田波目804 公有地・ <input type="checkbox"/> 民有地(民家・ <input type="checkbox"/> 会社・寺社・山林・その他)・不明			
緯度経度	[N 35° 55' 15.38"] [E 139° 20' 31.4"]			
周辺の状況	地質	段丘堆積物		
	地形	山地斜面等		
	植生など	クヌギ・コナラ群集		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・醤油王国(弓削田醤油株式会社)の敷地内にあり、弓削田醤油株式会社により管理されている。 ・「湧き水」と表記された看板の下にため池がある。		
利用状況	農業用水・池・雑用水・飲用水・その他[]・ <input type="checkbox"/> 利用なし・不明			
湧水量	目視	<input type="checkbox"/> 多い・ <input type="checkbox"/> 少ない・しみ出す程度・湧出見られず・不明		
	測定	測定場所[] 湧水量[]%/分 測定方法		
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	採水場所[ため池(湧出水を採取)]		
水質測定	気温	28.8	臭気	無臭
	水温	18.7	pH	6.97
	透視度	> 100cm	EC	24.1mS/m
	色	無色透明	ORP	324mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図(https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502)に凡例を追加				

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日（金） 14:30～14:50			
天気	前日	<input type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> 曇り・ <input type="checkbox"/> 雨・[]		地点番号 2
	当日	<input type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> 曇り・ <input type="checkbox"/> 雨・[当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課 2名 埼玉県環境科学国際センター 2名			名称 瀧不動尊の水
	市町職員の同行 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> []			
所在地	日高市台518 公有地・ <input type="checkbox"/> 民有地(民家・会社・ <input type="checkbox"/> 寺社・山林・その他)・不明			
緯度経度	[N 35° 52' 28.5"] [E 139° 18' 29.1"]			
周辺の状況	地質	非海成層礫岩		
	地形	切土地		
	植生など	クリーコナラ群集		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・周辺は崖になっており、湧出があると思われる。 ・採水場所は瀧不動尊内の「甘露水」と表記のある井戸である。 ・井戸にたまった地下水は湧出水と水質が近いものと思われる。 ・井戸は通常木板で蓋がされている。		
利用状況	農業用水・池・ <input type="checkbox"/> 雑用水・飲用水・その他[]・利用なし・不明			
湧水量	目視	多い・少ない・しみ出す程度・湧出見られず・ <input type="checkbox"/> 不明		
	測定	測定場所[]	湧水量[] $\mu\text{L}/\text{分}$	
		測定方法		
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	採水場所[井戸(溜水を採取)]		
水質測定	気温	28.0	臭気	無臭
	水温	21.91	pH	7.24
	透視度	> 100cm	EC	31.0mS/m
	色	無色透明	ORP	242mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図 (https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502) に凡例を追加				

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日 (金) 14:00 ~ 14:20			
天気	前日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ · くもり · 雨 · []		地点番号 3
	当日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ · くもり · 雨 · [当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課 2名 埼玉県環境科学国際センター 2名			名称 清水の上親水公園
	市町職員の同行 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> []			
所在地	日高市田波目798-2 公有地 · <input checked="" type="checkbox"/> 民有地 (民家 · 会社 · 寺社 · 山林 · <input checked="" type="checkbox"/> その他) · 不明			
緯度経度	[N 35° 55' 35.9"] [E 139° 20' 58.5"]			
周辺の状況	地質	段丘堆積物		
	地形	台地・段丘		
	植生など	クヌギ - コナラ群集		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・「清水の上親水公園」と表記された看板に従って進むと、遊具があるスペースの奥側の階段を降りると、小川や池がある。 ・小川や池は、壁面からの湧出水により形成されていると考えられる。		
利用状況	農業用水 · <input checked="" type="checkbox"/> 池 · 雑用水 · 飲用水 · その他 [] · 利用なし · 不明			
湧水量	目視	<input checked="" type="checkbox"/> 多い · 少ない · しみ出す程度 · 湧出見られず · 不明		
	測定	測定場所 [] 湧水量 [] ㎥/分		
		測定方法		
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可 · 否	採水場所 [池側の壁面]		
水質測定	気温	27.2	臭気	無臭
	水温	18.51	pH	6.78
	透視度	> 100cm	EC	22.9mS/m
	色	無色透明	ORP	278mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図 (https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502) に凡例を追加				

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日（金） 11:55～12:15			
天気	前日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[<input type="checkbox"/>]		地点番号 4
	当日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課 2名 埼玉県環境科学国際センター 2名			名称 滝不動
	市町職員の同行 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 [<input type="checkbox"/>]			
所在地	坂戸市四日市場地内			
	公有地・ <input checked="" type="checkbox"/> 民有地(民家・会社・寺社・ <input checked="" type="checkbox"/> 山林・その他)・不明			
緯度経度	[N 35° 55' 35.9"] [E 139° 20' 58.5"]			
周辺の状況	地質	段丘堆積物		
	地形	山地斜面等		
	植生など	畑雑草群落		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・「瀧不動」と書かれた看板が小道の入口にあり、小道を30秒ほど歩くと左側に採水場所がある。 ・斜面に塩ビ管が埋め込まれており、そこから採水できる。		
利用状況	農業用水・池・ <input checked="" type="checkbox"/> 雑用水・ <input type="checkbox"/> 飲用水・その他[<input type="checkbox"/>]・利用なし・不明			
湧水量	目視	多い・少ない・しみ出す程度・湧出見られず・ <input checked="" type="checkbox"/> 不明		
	測定	測定場所	[塩ビ管] 湧水量 [0.2] ㍓/分	
		測定方法	容器計量	
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	採水場所 [塩ビ管]		
水質測定	気温	17.3	臭気	無臭
	水温	19.80	pH	6.97
	透視度	> 100cm	EC	26.8mS/m
	色	無色透明	ORP	215mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図 (https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502) に凡例を追加				

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日（金） 10:20～10:40			
天気	前日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[<input type="checkbox"/>]		地点番号 5-1
	当日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課 2名 埼玉県環境科学国際センター 2名 市町職員の同行 有 <input type="checkbox"/> 無 [<input type="checkbox"/>]			名称 県農業大学校跡地
所在地	鶴ヶ島市太田ヶ谷地内 <input checked="" type="checkbox"/> 公有地・ <input type="checkbox"/> 民有地（民家・会社・寺社・山林・その他）・不明			
緯度経度	[N 35° 55' 4.5"] [E 139° 23' 35.6"]			
周辺の状況	地質	段丘堆積物		
	地形	台地・段丘		
	植生など	ヤマツツジ - アカマツ群集		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・県農業大学校の跡地で、緑地として整備中。 ・窪地から湧水がしみ出ている。 ・季節や降水量などにより湧水量が変動すると考えられる。 ・通常、整備中は進入不可。		
利用状況	農業用水・池・雑用水・飲用水・その他[<input type="checkbox"/>]・ <input checked="" type="checkbox"/> 利用なし・不明			
湧水量	目視	多い・少ない・ <input checked="" type="checkbox"/> しみ出す程度・湧出見られず・不明		
	測定	測定場所[<input type="checkbox"/>]	湧水量[<input type="checkbox"/>]ℓ/分	
		測定方法		
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	採水場所[小川の中流の壁面]		
水質測定	気温	23.9	臭気	無臭
	水温	18.43	pH	7.15
	透視度	> 100cm	EC	20.5mS/m
	色	無色透明	ORP	190mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図 (https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502) に凡例を追加				

令和元年度 湧水地保全に係る調査

調査日時	令和元年10月4日（金） 11:00～11:20			
天気	前日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[]		地点番号 5-2
	当日	<input checked="" type="checkbox"/> 晴れ・ <input type="checkbox"/> くもり・ <input type="checkbox"/> 雨・[当日朝に雨]		
調査者	埼玉県水環境課	2名	埼玉県環境科学国際センター	2名
	市町職員の同行	有	<input type="checkbox"/> 無 []	名称 県農業大学校跡地
所在地	鶴ヶ島市太田ヶ谷地内 <input checked="" type="checkbox"/> 公有地・ <input type="checkbox"/> 民有地（民家・会社・寺社・山林・その他）・不明			
緯度経度	[N 35° 55' 11.4"] [E 139° 23' 43.5"]			
周辺の状況	地質	段丘堆積物		
	地形	台地・段丘		
	植生など	クヌギ - コナラ群集		
	その他	水路・川への流入、池・湿地など、保全の状況、ゴミの散乱状況など ・県農業大学校の跡地で、緑地として整備中。 ・窪地から湧水がしみ出ている。 ・季節や降水量などにより湧水量が変動すると考えられる。 ・通常、整備中は進入不可。		
利用状況	農業用水・池・雑用水・飲用水・その他[]・ <input checked="" type="checkbox"/> 利用なし・不明			
湧水量	目視	<input checked="" type="checkbox"/> 多い・ <input type="checkbox"/> 少ない・ <input type="checkbox"/> しみ出す程度・ <input type="checkbox"/> 湧出見られず・不明		
	測定	測定場所[]	湧水量[]	ℓ/分
採水	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	採水場所[小川の下流の壁面]		
水質測定	気温	26.3	臭気	無臭
	水温	19.39	pH	6.95
	透視度	> 100cm	EC	16.43mS/m
	色	無色透明	ORP	185mV
位置図写真等	採水地点が分かる図面等			
				
地理院地図 (https://maps.gsi.go.jp/#17/35.847387/139.308502) に凡例を追加				

No. 1 醤油王国の水（日高市田波目 804-1）



敷地入口から工場を右に見て敷地奥に進む。



「湧き水」の看板の下に湧水がある。



採水及び現地測定を実施した。
（「湧き水」の看板の下付近）

<備考>

- ・ 弓削田醤油株の敷地内のため、立ち入る際には会社に許可を得る必要がある。
- ・ 弓削田醤油株は工場見学を実施しており、その際に湧水を見ることが可能。

No. 2 瀧不動尊の水（日高市台地内）



国道 299 号沿いの「瀧不動尊」



お守り等を販売している建物内に、「甘露水」と表記のある井戸がある。



採取した井戸水
※湧出水と水質が近いものと思われる。

<備考>

・調査時建物は無人であり、通常時有人でお守り等を販売しているかは不明である。

No. 3 清水の上親水公園（日高市田波目 798-2）



「清水の上親水公園」の看板に沿って進む。



遊具があるスペースを左に見てさらに奥に進み、階段を下る。



階段を下ると親水公園がある。



採水及び現地測定を実施した。
（壁面からの湧出水を採取）

<備考>

・地域の親水公園となっており、自由に利用できる。

No. 4 滝不動（坂戸市四日市場地内）



県道 74 号近くの道路沿いに「滝不動」と書かれた看板がある。



「滝不動」と書かれた看板



看板がある入口から小道を 30 秒ほど進むと左側に塩ビ管がある。



湧出水が採取できる塩ビ管



採水及び現地測定を行った。
（塩ビ管からの湧出水を採取）

<備考>

・県道 74 号との合流地点が近いため、立ち寄る際は交通状況に注意する。

No. 5-1、5-2 県農業大学校跡地(鶴ヶ島市太田ヶ谷地内)



採水場所付近の湧水<No. 5-1>
(壁面から染み出た湧出した水が小川になっている)



採水及び現地測定を行った。<No. 5-1>



採水場所付近の湧水<No. 5-2>
(窪地から水がしみ出ている。)



採水及び現地測定を行った。<No. 5-2>

<備考>

- ・ 県農業大学校の跡地であり、現在整備中である。
- ・ 通常、整備中は進入できない。

令和元年度 湧水地調査報告書

令和2年3月

埼玉県環境部 水環境課

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目15番地1号

電話 048-830-3084



埼玉県のマスコット
「コバトン」「さいたまっち」